

CR-Vらしさを感動レベルまで鍛え上げ、次世代SUVのベンチマークを

CR-Vが守り続けるべき価値とは。打破すべきものとは。極めるべき強みとは。立ち返るべき原点とは。

剣道などで用いられる言葉「守・破・離(しゅ・は・り)」と、原点回帰の「帰」をキーワードに、

ひたすら問い続けることで見えてきた「CR-Vらしさ」。この本質価値を全方位にわたって進化させることで、

世界中のお客様に感動をもたらす、次世代SUVのベンチマークをめざしました。

Benchmark Next Generation SUV

守

CR-Vが
守り続けるべきこと
高い実用性

- クラストップ*1の低燃費を実現したハイブリッド車 P10
- 全方位、視界良好 P21
- 用途に合わせて自在に使える広々空間 P19・20
- サイズアップしながら、取り回しの良さはそのままに P21
- 乗るたびに実感する、優れた乗降性 P22

破

これまでのCR-Vを超える、
新たな魅力
高い質感と力強さ

- 安心感と力強さを融合したスタイリング P23
- 質感を徹底追求したインテリア P26
- いつでも、どこでも、誰が乗っても、安心して楽しめる新ダイナミックパフォーマンス P6

離

CR-Vの強みを
いっそう進化させたもの
快適な乗り心地

- クラストップレベル*2の空間効率、広々快適キャビン P18
- ドライブフィールを高める静粛性 P15
- みんなで乗れる、3列シート仕様(7人乗り) P20

帰

SUVの原点に立ち返り、
鍛え上げたもの
タフな走破性

- SPORT HYBRID i-MMDとリアルタイムAWDの融合による優れた旋回性能 P14
- 雪上走行時の安心感が大幅アップ P14
- 不整地路などの走行時も頼もしい、ゆとりのロードクリアランス P18

しゅ は り
『守・破・離』言葉の由来

小学館「大辞泉」より



剣道や茶道などで、
修業における段階を示したもの

守：師や流派の教え、型、技を忠実に守り、確実に身につける基本の段階

破：他の師や流派の教えについても考え、良いものを取り入れ、心技を発展させる応用の段階

離：一つの流派から離れ、独自の新しいものを生み出し確立させる独自性の段階

*1 2018年8月現在。2.0L以上のクラスのSUV(ハイブリッド車)。Honda調べ

*2 2018年8月現在。全長4,500mm以上4,750mm以下の主要なSUV(5人乗り)。Honda調べ